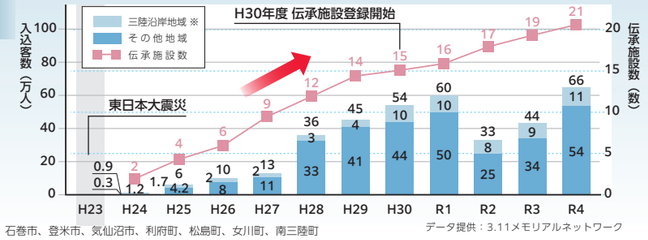
三陸沿岸道路の活用で遠かった三陸地域が身近になりました。

宮城県内の 伝承施設入込客数

震災伝承施設を訪れる人は、新型コロナウイルス感染症が流行した令和2年に落ち込みましたが、翌年からは訪れる人も増えています。三陸沿岸道路の開通は震災伝承施設のほか沿岸地域にとって大きなインパクトをもたらしました。



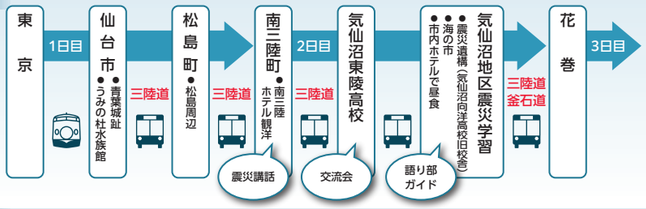
※三陸沿岸地域（宮城県内）
仙台市、多賀城市、塩竈市、東松島市、石巻市、登米市、気仙沼市、利府町、松島町、女川町、南三陸町

データ提供：3.11メモリアルネットワーク

教育旅行の一例（震災学習とコラボしたコース）

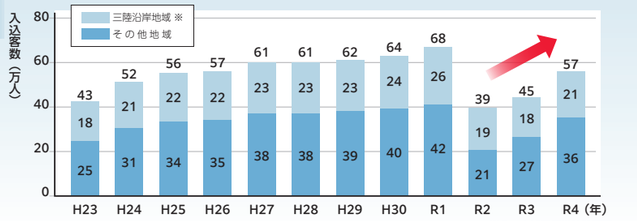
三陸沿岸道路の全線開通で観光施設を含め沿岸地域の震災伝承施設に訪れる機会が増え、関東圏の学校からも教育旅行などで訪れるようになりました。

■ 千葉県内の高等学校における教育旅行の行程 ■



宮城県内の 観光施設入込客数

宮城県内の観光施設を訪れる人も伝承施設同様に令和2年に落ち込みましたが、令和3年の三陸沿岸道路の全線開通とともに増加に転じました。



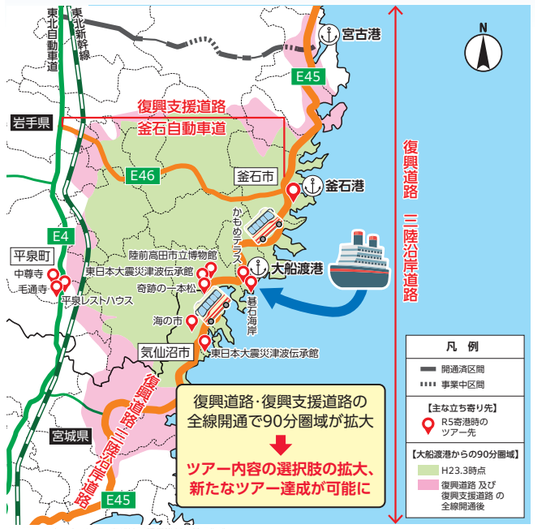
出典：宮城県観光統計概要

クルーズ船の寄港にあわせ観光ツアーのエリアが広がっています。

- 三陸沿岸道路の全線開通とともに大船渡港や宮古港ではクルーズ船の寄港回数が増えています。
- 大船渡港に寄港したクルーズ船では、乗船客向けに三陸沿岸道路を利用し釜石方面や気仙沼方面への観光旅行が行われています。
- 三陸沿岸道路や釜石道を利用することで、移動時間が短縮され広域での周遊観光が便利になりました。

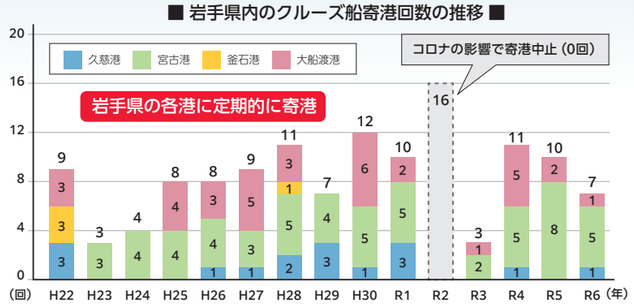
■ 大船渡港からの90分圏の変化 ■

大船渡港寄港のクルーズ船におけるツアー等の主な立ち寄り先



※ツアーの立ち寄り先は、大船渡市提供資料を基に作成
※時間圏は、昼間非混雑時旅行速度（上下線平均）、H27年以降の開通区間および事業中区間の設計速度を基に算出

■ 岩手県内のクルーズ船寄港回数の推移 ■



■ ツアー内容変化のイメージ図 ■



出典：大船渡市HP

大船渡港に寄稿した国内クルーズ船
（飛鳥Ⅱ：R5年4月25日寄港）

（2025.6 印刷）



津波遺構たろう観光ホテル



東日本大震災津波伝承館
（いわてTSUNAMIメモリアル）

三陸沿岸道路で行こう！
震災伝承施設
アクセスマップ



みやぎ東日本大震災津波伝承館　（石巻南浜津波復興祈念公園）



気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館



復興道路　三陸沿岸道路　気仙沼湾横断橋



3.11 DENSHO ROAD
一般財団法人 3.11伝承ロード推進機構
〒980-0014　宮城県仙台市青葉区本町3-2-26　コンヤスビル3階
TEL.022-393-4261　FAX.022-393-4271

Pickup! 伝承施設

3.11 DENSHO ROAD

震災伝承施設とは

震災伝承施設（第3分類）

① 災害の教訓が理解できるもの
② 災害時の防災に貢献できるもの
③ 災害の恐怖や自然の畏怖を理解できるもの
④ 災害における歴史的・学術的価値があるもの
⑤ その他（災害の実績や教訓の伝承と認められるもの）

IC（インターチェンジ）の表示について

○ 通常のインターチェンジ（進行方向に制限がありません）

◐ ハーフインターチェンジ（進行方向に制限のあるICです）



さらに詳しい地図やその他震災伝承施設一覧はこちら

三陸沿岸道路　通行無料区間
鳴瀬奥松島 IC ～ 八戸是川 IC



Pickup! 伝承施設 青森県

1 八戸市みなと体験学習館



青森県唯一の震災伝承施設。防災食を食べ、持ち帰れるカフェも魅力のひとつ。

所在地 八戸市大字湊町字鮫鼻67番地7（鮫鼻公園内）
入館料 無料
八戸南IC から約15分

Pickup! 伝承施設 宮城県北部

1 東松島市 東日本大震災復興祈念公園



旧野蒜駅プラットホームから折れ曲がった線路を見ると津波の威力が理解できる。

所在地 東松島市野蒜字北余景56-36
入場料 無料
鳴瀬奥松島IC から約8分

2 みやぎ東日本大震災津波伝承館（石巻南浜津波復興祈念公園）



被災者や救命活動に従事した方の証言を織り交ぜ、命を守る避難の重要性を伝えている。

所在地 石巻市南浜町2丁目1-56
入館料 無料
石巻河南 IC から約11分

3 伝承交流施設 MEET 門脇



地震発生から津波が来るまでの約60分の行動を可視化。迅速な避難行動を喚起。

所在地 石巻市門脇五丁目1-1
入館料 有料
石巻河南 IC から約11分

4 石巻市震災遺構 門脇小学校



津波と火災の被害にあった小学校。垂直避難だけでは、危険な局面があることを伝える。

所在地 石巻市門脇4丁目3-15
入館料 有料
石巻河南 IC から約11分

5 石巻ニューゼ



地元新聞社が震災直後に手書きで発行した6枚の壁新聞を展示。記者の使命感があふれる。

所在地 石巻市双葉町8-17 石巻日日新聞社2F
入館料 無料
石巻河南 IC から約7分

6 石巻市震災遺構 大川小学校



多くの児童と先生が犠牲となった避難の重要性を伝える施設。裏山から学校が一望できる。

所在地 石巻市釜谷字堇島94
入場料 無料
河北 IC から約19分

7 南三陸町東日本大震災伝承館 南三陸311メモリアル



震災時の行動を学べる住民の証言映像をもとにした対話型のラーニングプログラムが有名。

所在地 南三陸町志津川字五日町200-1
入館料 一部有料
志津川 IC から約4分

8 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館



旧向洋高校校舎の3階には流された車、1階には折り重なった5台の車が津波の怖さを伝える。

所在地 気仙沼市波路上瀬向9-1
入館料 有料
宮古方面からは 岩井崎 IC から約6分
仙台方面からは 大谷海岸 IC から約9分

Pickup! 伝承施設 岩手県

1 東日本大震災津波伝承館（いわて TSUNAMI メモリアル）



三陸の津波被害の歴史や復興の取り組みの他、「くしの歯作戦」の迅速な道路啓開を紹介。

所在地 陸前高田市気仙町字土手影180
入場料 無料
宮古方面からは 陸前高田 IC から約5分
仙台方面からは 陸前高田長部 IC から約4分

2 高田松原 津波復興祈念公園



「祈りの軸」と「復興の軸」を中心として追悼の広場、海を望む場で構成される公園。

所在地 陸前高田市気仙町字土手影180
入場料 見学自由
宮古方面からは 陸前高田 IC から約5分
仙台方面からは 陸前高田長部 IC から約4分

3 陸前高田市立博物館



陸前高田市の津波の歴史と教訓や、被災した文化財の救出・資料再生の過程を紹介。

所在地 陸前高田市高田町字影300-1
入館料 無料
宮古方面からは 陸前高田 IC から約3分
仙台方面からは 陸前高田長部 IC から約9分

4 大船渡市立博物館



震災の記録の展示。大津波の記録映像の上映。明治・昭和・チリ地震津波の記録を展示。

所在地 大船渡市末崎町字大浜221-86
入館料 有料
大船渡 碁石海岸 IC から約11分

5 大船渡市魚市場



新築工事中に被災し、再建した魚市場。3階展示室に漁港周辺の復旧・復興の様子を紹介。

所在地 大船渡市大船渡町字永沢209
入館料 無料
大船渡 碁石海岸 IC から約6分

6 3.11 東日本大震災 遠野市 後方支援資料館



震災前から沿岸地域の後方支援拠点として計画。震災時に行った支援活動を紹介。

所在地 遠野市青笹町糠前10地割46
入館料 無料
遠野住田 IC から約9分

7 いのちをつなぐ未来館



地元の中学生が小学生と避難した軌跡と釜住居防災センターの悲劇を伝える。

所在地 釜石市鵜住居町4-901-2
入館料 無料
宮古方面からは 大槌 IC から約8分
仙台方面からは 釜石北 IC から約3分

8 釜石祈りのパーク



多くの犠牲者が出た鵜住居防災センターの跡地に立つ慰霊、追悼の碑、鎮魂の場である。

所在地 釜石市鵜住居町4-901-2
入場料 見学自由
宮古方面からは 大槌 IC から約8分
仙台方面からは 釜石北 IC から約3分

9 大槌町文化交流センター おしゃっち



震災前の大槌町の町並みを再現したジオラマや復興の過程などのパネル展。

所在地 大槌町末広町1-15
入館料 無料
宮古方面からは 大槌 IC から約2分
仙台方面からは 釜石北 IC から約8分

10 山田町 まちなか交流センター



船越小学校の避難の軌跡、復興後の町並みのパネル展示のほか、震災の証言映像を上映。

所在地 山田町川向町6-24
入館料 無料
山田 IC から約4分

11 宮古市市民交流センター 防災プラザ（市役所内）



市内にある54の津波石碑の紹介と、映像や書籍、防災ゲームによる学びができる。

所在地 宮古市宮町1-1-30
入館料 無料
宮古中央 IC から約7分

12 震災メモリアルパーク 中の浜



旧キャンプ場で高い木々に漁具など絡まり、津波が斜面を駆け上った高さが一目でわかる。

所在地 宮古市崎山第3地割123
入場料 見学自由
宮古北 IC から約13分

13 田老防潮堤



新旧の防潮堤を望め、決壊した防潮堤が津波の脅威を後世に伝える施設。

所在地 宮古市田老字川向地内
入場料 見学自由
仙台方面からは 田老南 IC から約5分

14 宮古市災害資料伝承館



明治・昭和と東日本大震災の比較と、田老防潮堤の歴史の他、田老で起きた災害の紹介。

所在地 宮古市田老字館が森129番地2
入館料 無料
久慈方面からは 田老真崎海岸 IC から約4分
仙台方面からは 田老南 IC から約5分

15 津波遺構 たろう観光ホテル



遺構の建物内でのみ公開されている津波襲来時の映像を視聴できる。

所在地 宮古市田老字野原80-1
入館料 見学自由（外観のみ）
久慈方面からは 田老真崎海岸 IC から約4分
仙台方面からは 田老南 IC から約5分

16 島越ふれあい公園



旧島越駅の跡地に津波の流出を免れた一部階段と宮沢賢治の歌碑を残す公園。

所在地 田野畑村松前沢1-4-,1-52
入場料 見学自由
田野畑中央 IC から約10分

17 羅賀ふれあい公園



明治、昭和の地震津波碑と東日本大震災の石碑を設置。津波の脅威や教訓を伝える。

所在地 田野畑村羅賀27-2
入場料 見学自由
田野畑中央 IC から約9分

18 震災遺構 明戸海岸防潮堤



決壊した防潮堤を被災した当時のまま保存。津波の破壊力がわかる。

所在地 田野畑村明戸海岸
入場料 見学自由
田野畑中央 IC から約11分

19 野田村復興展示室（野田村保健センター内）



震災前の記録と記憶をつなぐ野田村のジオラマが見どころ。

所在地 野田村大字野田17-107
入館料 無料
野田IC から 3分

20 久慈地下水族科学館 もぐらんぴあ



震災5年後の再開に合わせ、3階に防災展示室を設置。被災や復旧・復興の歩みを紹介。

所在地 久慈市侍浜町妻生1-43-7
入館料 有料
久慈北 IC から約7分